

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.160)

## 1. PCB処理安全監視委員会について

7月28日(金)に、平成29年度第1回「豊田市PCB処理安全監視委員会」(主催:豊田市)が豊田PCB処理事業所で開催されました。

今回の監視委員会では、JESCOからは豊田PCB廃棄物処理施設の操業や運転廃棄物の状況を報告し、処理が順調に進んでいることをご確認いただきました。豊田市からは豊田PCB廃棄物処理施設への立入検査状況、PCB環境モニタリング調査の結果及び未処理事業者への立入状況等について説明がありました。



環境省からは、PCB廃棄物の早期処理促進に向けた国の取組として、PCB廃棄物の処分期間内の早期処理に関する周知・広報の取組、平成29年度PCB関連予算、PCB廃棄物等の掘り起し調査の効率化・加速化支援事業及び環境省地方環境事務所における体制の強化等について説明がありました。

## 2. 交通安全街頭活動を行いました

7月11日(火)に豊田市の「夏の交通安全市民運動」の一環として行われた「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

豊田PCB廃棄物処理施設からはJESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインを持ち、ドライバーに『安全運転』『ゆっくり停止・発進』などを呼びかけました。



## PCB処理事業紹介シリーズ 第28回

全国安全週間は、労働災害防止活動の推進を図り、安全に対する意識と職場の安全活動のより一層の向上に取り組む週間です。本年度は7月1日(土)～7月7日(金)に実施されました。これを機会に豊田PCB廃棄物処理施設でも労働災害防止活動の大切さを再確認し、積極的に安全活動に取り組みました。以下、活動内容についてご紹介します。

### ◆安全大会

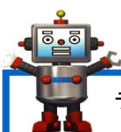
7月3日(月)に安全大会を開催いたしました。この安全大会は、豊田PCB廃棄物処理施設で働く全従業員の安全意識の高揚を図ることを目的としています。大会では所長及び運転管理会社社長が全従業員に対して安全訓話を行い、「安全の確保」の重要性について、さらに認識を深めました。



### ◆合同安全パトロール

7月7日(金)にJESCOと運転管理会社による合同安全パトロールを実施しました。今回は、処理棟内全エリアを4区分に分け、各班が、職場の4S、設備の不安全状態、及び作業者の不安全行動等に焦点を当てた安全パトロールを行いました。

その他の安全活動としては、『職場4Sの日』を設け、保護具の清掃点検と処理棟で使用する安全靴、靴箱の清掃などを行い、事業所をあげて不用品を処分するなど、身の回りの4S活動に努めました。また、7月5日(水)には外部から講師を招き、日頃の歯科衛生が如何に大切かを体験する「はじめよう さわやか・健口習慣」をテーマに健康教室を開催しました。



デジ丸

問い合わせ先

アザランのピーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)  
豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543  
【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>